

平成 29 年 5 月 23 日

ドイツ、オーストリア、リトアニアの 4 大学と
大学間交流協定を締結及び
広島大学リトアニアセンター開設

5 月 1 日から 9 日の間、広島大学越智光夫学長及び佐藤利行理事・副学長は、本学の国際教育研究ネットワーク拡充のため、ドイツ、オーストリア、リトアニアの 3 か国 6 大学を訪問しました。

訪問先のドイツのザールラント大学、オーストリアのウィーン医科大学、リトアニア教育大学の各大学において、大学間交流協定を締結しました。

また、リトアニアのヴィタウタス・マグヌス大学では、広島大学リトアニアセンターの開所及び大学間協定の締結を行いました。

ドイツ西部ザールラント州にある州立の総合大学であるザールラント大学とは、これまで医学分野を中心に学術交流を行ってきました。今回は大学間交流協定に加えて、学生交流協定も締結し、研究者交流と学生交流の両面から、交流が拡大することが期待されます。



協定書を手に記念撮影するシュミット学長(右)と越智学長(左)

ウィーン医科大学は、1365年に設立されたウィーン大学医学部を前身とするヨーロッパ有数の医科大学であり、高い評価を得ている大学です。今回の大学間交流協定の締結は、ウィーン医科大学のジークフリート・キャスパー教授と本学の山脇成人特任教授との精神医学分野での長年の学術交流がきっかけとなりました。今回の協定締結を機に、ウィーン医科大学との更なる交流の拡大が期待されます。



右からミュラー学長、越智学長、佐藤理事、キャスパー教授

5月8日には、リトアニア ヴィタウタス・マグヌス大学のアジア研究センター内に広島大学リトアニアセンターを開設しました。本センターは広島大学にとって15番目の海外拠点となります。また、同日、ヴィタウタス・マグヌス大学と大学間交流協定及び学生交流協定を締結しました。

本学とヴィタウタス・マグヌス大学とは、本年3月に佐藤理事・副学長が同大学を訪問し、同大学のアジア研究センター長と学術交流について協議を行い、双方のニーズが合致し、短期間での今回の協定締結と広島大学のセンター設置に至りました。

今回の協定締結及びセンター設置にあたっては、在リトアニア日本国大使館及び在京リトアニア大使館から両国間の交流拡大に向けて広島大学への高い期待が寄せられました。まずは学生の交流を開始するとともに、研究者の交流も進めていきます。



大学間交流協定締結式（ヴィタウタス・マグヌス大学提供）

【お問い合わせ先】

国際室国際部

国際交流グループ 是國

TEL:082-424-6045 FAX:082-424-6179